

正誤情報

この度は森北出版発行の書籍をお買い求めいただき誠にありがとうございました。標記の書籍に誤りのある箇所がございましたので訂正させていただきます。

タイトル

基礎から学ぶトライボロジー

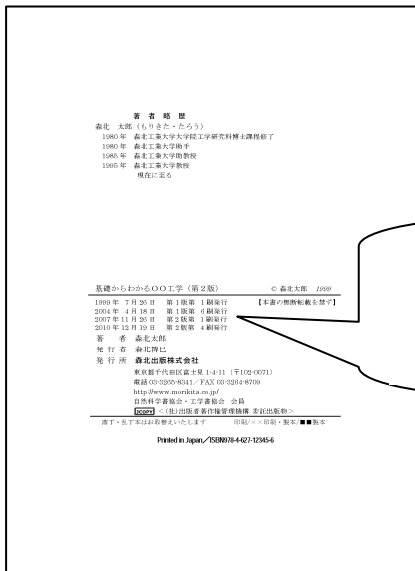
正誤対象

お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ(下記の「刷数の調べ方」をご参照ください)、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という欄がございますので、該当する「対応刷数」の訂正情報をご参照ください。

お持ちの本の刷数	対応刷数
1刷	1 より 6 までをご参照ください
2刷	2 より 6 までをご参照ください
3刷	3 より 6 までをご参照ください
4刷	4 より 6 までをご参照ください
5,6刷	6 をご参照ください
それ以降	現在把握している訂正情報はございません

刷数の調べ方

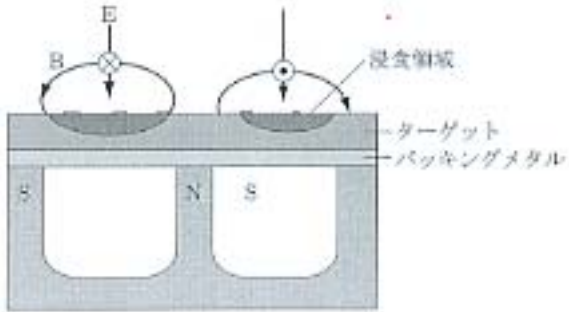
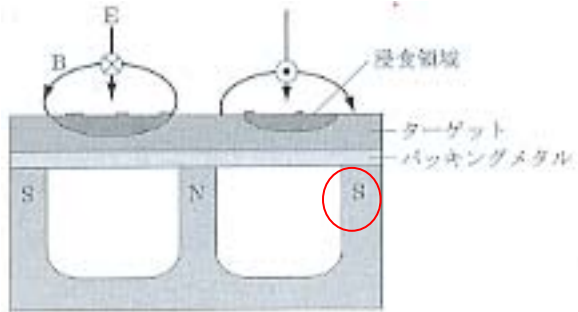
本の一番後ろに下図のようなページがございます。ご参照いただきお客様の本の刷数をお調べください。



1999年 7月 26日 第1版第1刷発行
1999年 7月 26日 第1版第1刷発行
2007年 11月 26日 第2版第1刷発行
2010年 12月 19日 第2版第5刷発行

日付が最も新しい行に記載された数字がお客様の本の刷数です。

対応刷数	頁	行数, 図・表・式番号	誤	正
1	3, 4	図 1.1, 図 1.2 図 1.3	出典 (D.Dowson, トライボロジーの歴史, 工業調査会 (1997) より)	出典 (D.Dowson, History of Tribology, Longman London(1979)より)
1	8	6 行目	…国民総生産(GNP)の…	…国内総生産(GDP)の…
4	11	下から 2 行目	うねり (waviness)	うねり (waviness)
1	14	8 行目	(4) 走行型トンネル顕微鏡による方法	(4) 走査型トンネル顕微鏡による方法
4	14	下から 9, 4 行目	深針 (3 箇所)	探針
4	15	1, 2 行目	深針 (2 箇所)	探針
1	16	図 2.7		
6	22	下から 12 行目	…ビッカース硬さ表示で HV2000 と表記される. …	…ビッカース硬さ表示で HV200 と表記される. …
6	22	下から 11 行目	…このときの物理単位は [MPa] であるが, …	…このときの物理単位は [kgf/mm ²] であるが, …
6	22	例題 2.3 4 行目	(HV2000)とする.	(HV200)とする.
6	25	2.4 3 行目	…(HV2000)とし, …	…(HV200)とし, …
2	30	図 3.5 (c)	(図右下) $W \cos$	(図右下) $W \cos \theta$

1	32	ひとくちメモ	オイラー (E. Euler)	オイラー (L. Euler)
3	39	式 (3.40)	$\frac{p_o}{p} = \frac{1}{\sqrt{1-(s/s_o)^2}}$	$\frac{p_o}{p} = \frac{1}{\sqrt{1-(s/s_o)^2}}$
1	77	4行目	…， 図 5.15 (A)， (B) の (b′) に示すように…	…， 図 5.15 (A)， (B) の (c′) に示すように…
1	85	式 (5.54)	$\dots \left\{ I_2(\theta) - \frac{I_2(\pi)}{I_3(\pi)} I_3(\theta) \right\} + p_a$	$\dots \left\{ I_2(\theta) - \frac{I_2(2\pi)}{I_3(2\pi)} I_3(\theta) \right\} + p_a$
1	91	10行目	与えられた仕様を式 (8.77) と式 (8.81) へ代入すると， …	与えられた仕様を式 (5.77) と式 (5.81) へ代入すると， …
1	119	下から 11行目	… (7.05×10 ⁻⁵ ～7.05×10 ⁻⁶ [Torr])程度…	… (7.05×10 ⁻⁶ ～7.05×10 ⁻⁵ [Torr])程度…
1	123	図 7.8		
1	134	下から 5行目	(過給気)	(過給機)
1	137	図 8.5	(縦軸 油膜厚さ[μ m]の目盛り) 下から 0 10 20 30 40 50	(縦軸 油膜厚さ[μ m]の目盛り) 下から 0 100 200 300 400 500
1	144	5行目	…， 上始点と下始点では…	…， 上死点と下死点では…
1	158	2行目	IT 機器や AO 機器に…	IT 機器や OA 機器に…
1	171	式 (A.16)	$\sigma = (\sigma_1^2 + \sigma_2^2)^{\frac{1}{2}}$	$\sigma \cong (\sigma_1^2 + \sigma_2^2)^{\frac{1}{2}}$

2	171	式 (A.16)	$\sigma \cong 0.7(\sigma_1^2 + \sigma_2^2)^{\frac{1}{2}}$	$\sigma \cong (\sigma_1^2 + \sigma_2^2)^{\frac{1}{2}}$
2	175	式 (B.9)	$\log \log(\nu + 0.7) = A + B \log T$	$\log \log(\nu + 0.7) = A - B \log T$
2	175	4行目	…次に示すアンドラーデ (Andrade) の式が…	…次に示すアイリング (Eyring) の式が…
2	175	式 (B.10)	$\eta = \eta_0 e^{\beta(T-T_0)}$	$\eta = \eta_0 e^{-\beta(T-T_0)}$
1	182	解表 4.1	(記号) ◎	(記号) ◎
3	190	6行目	$F(e^{\mu_{\text{eff}}(U)} H - 1) T_1 L$	$F(e^{\mu_{\text{eff}}(U)\Theta} - 1) T_1 L$
2	190	7行目	なお, R, T_1, L, f, r, H は既知とする.	なお, R, T_1, L, f, r, Θ は既知とする.